

「平成28年度 環境情報開示基盤整備事業」

募集要領

環境省では、企業と投資家等が集い、「環境情報開示基盤」を活用して豊かな対話が発生するプラットフォームの運用を目指し、新たに御参加いただく企業及び投資家等を募集します。

1. 実施要領

「環境情報開示基盤」を活用した対話の可能性について試行していただき、御意見を頂きながら運用ルールを策定するため、以下の内容で事業を進めてまいります。

(1) ポータルサイト公開（平成28年6月20日）

動画配信等を通じて、本事業に参加する意義、環境情報開示に関する有識者の御意見を始めとする様々な情報を配信していきます。

<URL> <https://www.envreport.go.jp/portal.html>

(2) 事業説明会（平成28年8月上旬）

本年度事業の実施内容及びシステム内容等について説明します。また、ESG投資の最前線に関する講演等を企画しています。

説明会は東京都内で2回、大阪で1回の実施を予定していますが、遠方からの移動が必要等の理由で参加が困難な方につきましては、メールや資料の郵送等により、説明会内容について案内します。

<東京開催> ※各回ともに定員180名（申込者多数の場合には先着順）

第1回 8月2日（火）13:30～16:00 TKP ガーデンシティ永田町 ホール3A

第2回 8月4日（木）13:30～16:00 TKP ガーデンシティ永田町 ホール3A

（東京都千代田区平河町2-13-12 東京平河町ビル3F）

<大阪開催> ※定員70名（申込者多数の場合には先着順）

8月5日（金）13:30～16:00 TKP ガーデンシティ大阪梅田カンファレンスルーム16B

（大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKP ゲートタワービル16F）

<申込方法>

本事業のポータルサイト（<https://www.envreport.go.jp/portal.html>）内の「■イベントのお知らせ」からお申込みください。

(3) 全方位コミュニケーションを実現する「コミュニケーションツール」^(*1) 公開（平成28年7月下旬予定）

昨年度事業にて多くの御利用をいただいた「コミュニケーションツール」を、今年度は企業－投資家等、企業間、投資家等間の全方位でコミュニケーションできるツールに機能拡充します。

また、本年度より新たに、各企業のCSR報告書、サステナビリティ報告書、環境報告書等へのリンクを集めたページを設けます。併せて、昨年度事業にて環境情報が登録された「環境情報開示システム」

を利用可能とします。

これらを通じて、環境情報を閲覧し、開示内容に関する問い合わせをするなど、企業～投資家等間における自由な対話のツールとして是非積極的な活用をお願いいたします。

(*1) コミュニケーションツール

本事業への参加企業と投資家等が、双方向で直接コミュニケーションを図ることのできる対話ツールです。

(4) 「環境情報開示システム」及びグラフ機能等を追加した「分析支援ツール」(*2) 公開 (平成 28 年 11 月予定)

環境情報の登録、閲覧を行う「環境情報開示システム」の改善、昨年度事業にて多くの御利用をいただいた「分析支援ツール」に原単位算出やグラフ表示機能の追加といった機能拡充を行います。

参加企業の皆様には、CDP と連携した「環境報告フォーマット」に沿って「環境情報開示システム」にて情報を開示いただきます。各社が開示した環境情報を閲覧し、「コミュニケーションツール」にて対話を実施してください。また、「分析支援ツール」は環境情報の比較・分析に御活用ください。

(*2) 分析支援ツール

本事業の参加企業が環境情報開示システムに登録した環境情報を、Excel ブック (*.xlsx) 形式で自由にダウンロードし、原単位の推移等を可視化できるデータ比較分析ツールです。

(5) アンケート (平成 29 年 1 月中旬～2 月中旬予定)

企業と投資家等の対話を促進するためのコミュニケーションツールを始めとする、本基盤の有用性や本事業の運用ルール等の在り方等に関するアンケートに御回答ください。

(6) ヘルプデスク対応 (平成 28 年 7 月下旬～2 月中旬予定)

本事業参加の企業、投資家等の皆様のシステム活用を支援するため、メール及び電話での問い合わせに対応します。(平日：9:30～18:00)

2. 実施スケジュール (予定)

実施スケジュールは以下を予定しております。

実施内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
募集期間		←→								
(1) ポータルサイト公開	▲									
(2) 事業説明会 (東京 2 回、大阪 1 回)			▲							
(3) 「コミュニケーションツール」公開		▲								
・報告書等に関するコミュニケーション (企業⇄投資家等)		←→								
(4) 「環境情報開示システム」及び「分析支援ツール」公開						▲				

・環境情報登録（企業）							←→			
・環境情報閲覧、環境情報に関するコミュニケーション（企業⇄投資家等）								←→		
（５）アンケート（企業、投資家等）								←→		
（６）ヘルプデスク対応			←						→	
成果報告会										▲

3. 募集対象

（１）企業

環境情報開示基盤を活用し、投資家等との対話を様々な視点から積極的に実施した上で、本事業に関するアンケートに御回答いただける企業を募集します。参加に当たって、業種、業態等は問いません。企業の環境／CSR／IR／経営企画部門など、環境情報や開示に関わる部門の方々を対象としています。

なお、募集する企業の本数は、300社程度とします。

（２）投資家等

環境情報開示基盤を活用し、企業との対話を様々な視点から積極的に実施した上で、本事業に関するアンケートに御回答いただける国内外の投資家等を募集します。1法人から複数名参加することも可能です。

募集対象は、①環境情報を投資等の企業評価に活用することが想定されるアセットオーナー、アセットマネージャー、情報ベンダー、その他の機関等、②環境情報を投資等の企業評価に係る研究等の目的で活用することが想定される研究者、研究機関等とします。

なお、募集する投資家等の本数は、100機関程度とします。

4. 募集期間

平成28年6月20日（月）～8月31日（水）

参加登録された企業、投資家等の皆様は、「コミュニケーションツール」公開時点（7月下旬予定）より、環境情報開示基盤を御利用いただけます。

5. 募集方法

本事業のポータルサイト（<https://www.envreport.go.jp/portal.html>）内の「■本事業参加登録」からお申込みください。

なお、昨年度参加された企業及び投資家等の方々は、申込手続きを経ることなく今年度事業への継続参加が可能です。（担当の連絡先に変更がある場合、又は事業への継続参加を希望しない場合は、事務局まで御連絡ください。）

6. 参加に必要な費用等について

本事業は実証運用期に当たり、参加費用はかかりません。ただし、システムの御利用に当たって、インターネットに接続可能なPC等の御準備は参加企業・投資家等で準備ください。

7. その他

- (1) 本事業に御参加いただいた企業、投資家等の皆様の法人名は、環境省ホームページや本事業関連の周知活動等の場で公表いたします。
- (2) 環境情報開示システムに登録された環境情報は、本事業に参加いただく企業、投資家等及び本事業に係る検討のために開催されるワーキング・グループ（「環境情報開示基盤を活用した事業者と投資家の対話促進ワーキング・グループ」）でのみ公開され、本事業の目的に限り利用されるものとします。ただし、環境情報を登録した企業の了解を頂いた場合は、当該情報を本事業の成果報告会（平成29年3月予定）等で公表することがあります。
- (3) アンケート等の情報を利用して実施された分析結果については、個別の法人名が分からないように取りまとめ及び加工した上で、本業務における報告書への掲載及び本事業の成果報告会にて公表をする予定です。

以上